

令和2年度 一般社団法人新潟県相談支援専門員協会 事業報告

1. 事業期間 令和2年4月1日より令和3年3月31日まで

2. 代表総括

令和2年は新型コロナウイルスの影響であらゆることに制限が加わる1年となりました。相談支援専門員の皆さんもこれまでの様に自由に訪問や会議が行なえなかったり、研修の機会も減少し、仕事へのモチベーションを保つのが難しかったのではないのでしょうか？

ただ、こんな時だからこそ、と協会でもできることはないかと考え、通常の活動を SNS を利用して紹介したり、オンラインツールの使い方の研修を行ったり、時期をずらしても全体研修を行い、今の相談支援について考える機会を提供しようと活動を行いました。

おそらく令和3年度もコロナ禍以前に戻ることは難しいことと思います。ここは新しい生活様式を取り入れた、それぞれの利用者や地域に合った相談支援を関係機関や行政と展開していく、そのために何をするか一人一人の相談支援専門員が考え続けなければならないのでは、と考えています。我々新潟県相談支援専門員協会も法定研修のよりよい実施方法や皆様の学び、疑問に答えていけるよう活動を行なっていきます。そして相談支援専門員のさらなる成長と活躍、ソーシャルアクションの展開を支えていきたいと考えています。

これからもどうぞ、よろしくお願いいたします。

3. 会員状況（令和3年4月日時点）

		令和2年度	
正会員	20名	正会員	13名
一般会員	62名	一般会員	88名
<u>団体会員</u>	<u>37名（8団体）</u>	<u>団体会員</u>	<u>55名（11団体）</u>
合計	119名	合計	156名

4. 社員総会

（1）定期社員総会

日時：令和2年6月13日（土）午前9時半から午前11時まで

開催：オンライン会議（Zoom）

議事：議案第1号 令和元年度事業報告について

議案第2号 令和元年度決算報告について

議案第3号 令和2年度事業計画について

議案第4号 令和2年度予算案について

議案第5号 役員改選について

5. 理事会

(1) 第1回

日 時：令和2年5月10日（土）午後1時30分から午後3時まで

開 催：オンライン会議（Zoom）

参加者：理事10名、監事1名

欠席者：理事2名

議 事：議案第1号 令和元年度事業報告について

議案第2号 令和元年度決算報告について

議案第3号 令和2年度事業計画について

議案第4号 令和2年度予算案について

議案第5号 社員総会開催について

議案第6号 理事及び監事の選任について

(2) 第2回

日 時：令和2年6月13日（土）午前11時から

開 催：オンライン会議（Zoom）

参加者：理事10名、監事1名

欠席者：理事2名

議 事：議案第1号 代表理事互選について

代表理事として、江部 健幸氏が選任された。

議案第2号 副代表の指名について

代表理事は、副代表として貝沼 静江氏、本間 奈美氏の2名を指名した。

(3) 第3回

日 時：令和2年10月30日（土） 午前9時から12時まで

開 催：オンライン会議（Zoom）

参加者：理事8名、監事1名

欠席者：理事4名

議 事：議案第1号 報告・確認事項について

(1) 現会員状況報告

(2) 法定研修進捗状況について

(3) 協会実施研修の報告と企画について

議案第2号 協議事項

(1) 今年度の協会主催研修

(2) 次年度の協会活動スケジュール（法定研修関係を含む）

(4) 第4回

日 時：令和2年12月26日（土） 午前10時から12時30分まで

開 催：オンライン会議（Zoom）

参加者：理事 10 名、監事 1 名

欠席者：理事 2 名

議 事：議案第 1 号 報告・確認事項について

（1）現会員状況報告

（2）法定研修進捗状況について

議案第 2 号 協議事項

（1）今年度の協会主催研修

（2）次年度の体制について（法定研修関係を含む）

（5）第 5 回

日 時：令和 3 年 2 月 14 日（日） 午前 10 時から 12 時 30 まで

開 催：オンライン会議（Zoom）

参加者：理事 10 名、監事 1 名、出席社員 4 名（拡大会議）

欠席者：理事 2 名

議 事：議案第 1 号 報告・確認事項について

（1）現会員状況報告

（2）法定研修進捗状況について

議案第 2 号 協議事項

（1）今年度の協会主催研修

（2）次年度の事業について（法定研修関係を含む）

6. 研修会等

（1）オンライン研修「新たなツールの活用」（Zoom ミーティング）

日 時：令和 2 年 6 月 21 日（日） 午前 10 時から 12 時 00 分まで

方 法：オンライン会議（Zoom）

参加者：会員限定 40 名

内 容：「オンラインミーティングツールとして、Zoom の使用方法を学び、実際の体験を行う」等

講 師：ちょんせいこ氏

株式会社ひとまち代表・ホワイトボード・ミーティング®開発者

（2）全体研修

日 時：令和 3 年 2 月 6 日（土）午前 1 時 00 分より午後 5 時まで

方 法：オンライン配信（Zoom）

参加者：62 名（会員 49 名、非会員 13 名）

後 援：新潟県、上越市

内 容：第 1 部 鼎談

「この国の障害福祉のあり方は…？」～3人の目から見た風景を語る～

第2部 オープンセッション

一問一答、三匹が斬る～新潟の相談支援専門員のお悩み聴いて！～

登壇者：

吉野 智（厚生労働省 社会・援護局 障害福祉保健部 障害福祉課 障害福祉専門官 地域移行支援専門官）

片桐公彦（厚生労働省 社会・援護局 障害福祉保健部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官 障害福祉専門官）

大平眞太郎（滋賀県 福祉保健部 障害福祉課 副参事）

（3）会員限定オンライン配信事業

日 時：令和3年3月28日（日）～5月15日（土）

方 法：オンライン配信

内 容：

1、相談支援こわくない1～訪問時の心得～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・山村 豊氏、中山 慧氏

2、相談支援こわくないⅡ～サービス担当者会議の心得～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・青木 真紀子氏

3、聞いたことをまとめる力の活用術

講 師：新潟県相談支援専門員協会・本間 奈美氏

4、ファシリテーションへの一歩～相談支援で意識してみませんか？～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・江部 健幸氏

7. 派遣事業

（1）令和2年度新潟県自立支援協議会

派遣者：江 部健幸

期 日：第1回 令和2年9月4日（金）

第2回 令和3年1月28日（水）

第3回 令和3年3月23日（火）

会 場：新潟県自治会館 本館 301 会議室

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

（2）令和2年度新潟県地域自立支援協議会権利擁護部会

派遣者：竹田 一光

期 日：第1回 令和2年11月26日（木）

第2回 書面会議・令和3年3月12日（金）

会 場：新潟県庁5階504 会議室

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

(3) コロニーにいがた白岩の里の在り方検討委員会

派遣者：渡邊孝雄

期 日：第4回 令和2年9月2日（水）

第5回 令和2年11月13日（金）

第6回 令和3年1月27日（水）書面開催

会 場：第4回 新潟県自治会館別館第1研修室

第5回 新潟県自治会館別館第1研修室

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

(4) 令和2年度新潟県高次脳機能障害支援拠点運営委員会

派遣者：坂井 省英

期 日：令和2年 11月16日（月）

会 場：新潟県精神保健福祉センター 研修室

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

8. 受託事業

令和2年度新潟県相談支援従事者研修（法定研修）

(1) 令和2年度新潟県相談支援従事者初任者研修（講義）

受講者：267名（区分1：146名、区分2：110名、区分3：11名）

期 日：令和2年9月7日（10日）・8日（11日）

会 場：新潟県内8圏域・各会場

(2) 令和2年度新潟県相談支援従事者初任者研修（演習）

受講者：139名

期 日：令和2年9月23日（木）、24日（金）演習Ⅰ

令和2年10月23日（金）演習Ⅱ

令和2年11月26日（木）、27日（金）演習Ⅲ・Ⅳ

会 場：新潟県内8圏域・各会場

9. 共催・後援事業

(1) 後援事業

①研修名：ソーシャルワーカーデーin にいがた 2020

日 時：令和2年7月11日（土）

会 場：新潟ユニゾンプラザ 4階 フロア他

主 催：公益財団法人新潟県社会福祉士会、新潟県ソーシャルワーカー協会、新潟県精神保健福祉士協会

②令和2年度介護支援専門員実務研修受講試験 受験対策講座・統一模擬試験&解説講座

日 時：令和2年7月19日、8月2日、23日
会 場：新潟ユニゾンプラザ 5階 中研修室他
主 催：一般社団法人 新潟県介護支援専門員協会

10. SNS 開設

活動の広報を目的に、SNS ページを開設し、会員・非会員に研修や活動の周知を行っていく。

- (1) フェイスブック
- (2) インスタグラム

収支計算書決算

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会

(単位：円)

科目	総額	協会	法定研修	内容
I 経常収益				
1 受取会費				
正会員会費	152,000	152,000		8000円×19名
一般会費	189,000	189,000		3000円×63名
団体会費	120,000	120,000		15000円×8団体
2 事業収益				
法定研修事業収入	8,738,840		8,738,840	令和2年新潟県相談支援初任者、現任、主任研修含む
協会研修参加費	13,000	13,000		全体研修（Zoom研修）外部参加者13名×1,000円
3 その他収益				
受取利息	13	1	12	
雑収益	0	0		
立替金	38,520	38,520		朱鷺メッセ返金
経常収益計	9,251,373	512,521	8,738,852	
II 経常費用				
1 事業費				
人件費	0			
給料	1,369,092	0	1,369,092	法定研修当日 事務局業務従事者の人件費
その他経費				
旅費交通費	137,138	0	137,138	ガソリン代、乗車券等実費補償
通信運搬費	119,872	10,010	109,862	郵送料
消耗品費	363,547	4,269	359,278	コピー用紙等
印刷製本費	1,286,124	1,800	1,284,324	研修テキスト
賃借料	609,251	2,484	606,767	会場使用料、ホワイトボードレンタル料
諸謝金	1,493,066	17,958	1,475,108	講師・ファシリテーター報償費
租税公課	0	0	0	
委託費	1,144,073	60,940	1,083,133	法定ホームページ更新、ドメイン費用(41,250円を含む) Web会議委託費
手数料	81,800	81,800	0	登記手数料
預り金	111,842	2,042	109,800	
雑費	605,670	1,320	604,350	振込手数料、コロナ対応機器、zoom契約
2 管理費				
委託費	1,840,000	240,000	1,600,000	協会事務局人件費、事務局委託費
諸会費	0	0		日本相談支援専門員協会年会費
経常費用計	9,161,475	422,623	8,738,852	

差額

当期収支差額	89,898	89,898	0
前期繰越収支差額	100,325	100,325	
次期繰越収支差額	190,223	190,223	0

収支計算書決算

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員会費	152,000	104,000	48,000
一般会費	189,000	237,000	△ 48,000
団体会費	120,000	165,000	△ 45,000
事業収益			
法定研修事業収入	8,738,852	6,232,561	2,506,291
協会研修参加費	13,000	135,000	△ 122,000
その他収益			
受取利息	1	27	△ 26
雑収益	38,520	7,000	31,520
経常収益計	9,251,373	6,880,588	2,370,785
(2) 経常費用			
事業費			
給料	1,369,092	247,051	1,122,041
旅費交通費	137,138	869,889	△ 732,751
通信運搬費	119,872	28,972	90,900
消耗品費	363,547	79,084	284,463
印刷製本費	1,286,124	783,748	502,376
賃借料	609,251	1,313,970	△ 704,719
諸謝金	1,493,066	755,393	737,673
租税公課	0	36,600	△ 36,600
委託費	1,144,073	65,340	1,078,733
雑費	799,312	210,882	588,430
管理費			
委託費	1,840,000	1,620,000	220,000
諸会費	0	26,000	△ 26,000
減価償却費	169,400	338,800	
経常費用計	9,330,875	6,375,729	2,955,146
当期経常増減額	△ 79,502	504,859	△ 584,361
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前一般正味財産増減額	△ 79,502	504,859	△ 584,361
法人税、住民税及び事業税			0
当期一般正味財産増減額	△ 79,502	504,859	△ 584,361
一般正味財産期首残高	439,125	△ 65,734	504,859
一般正味財産期末残高	359,623	439,125	△ 79,502
II 指定正味財産増減の部			
III 指定正味財産期末残高	359,623	439,125	△ 79,502

収支計算書決算

R3年3月31日現在

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会


(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
郵便振替口座	71,000		
ゆうちょ銀行 総合口座	346,396		
小口現金	12,827		
第四北越銀行総合口座	1,178,968		
売掛金	422,682		
流動資産合計		2,031,873	
2 固定資産			
什器備品	169,400		
(減価償却累計額)			-508,200
固定資産合計		169,400	
資産合計			2,201,273
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	1,841,650		
預り金	0		
流動負債合計		1,841,650	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,841,650
III 正味財産の部			
一般正味財産	359,623		
正味財産合計		359,623	
負債及び正味財産合計			2,201,273

監査報告書

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会
代表理事 江部健幸 殿

令和3年5月15日

監事 道所 裕 

令和2年4月1日から令和3年3月31日の事業報告、計算書類、これらの付属明細書その他の理事の職務執行の監査をいたしました。その方法及び結果について、次とおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は理事会その他重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその付属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその付属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

以上